

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	福島市の美しい水環境整備の推進												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和03年度 (3年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	福島市												
計画の目標	・ 下水道施設の計画的な改築更新を進め、持続可能な下水道事業の実現を図る。												
全体事業費 (百万円)	合計 (A + B + C + D)	173	A	173	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0	%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29末)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H33末)
1	・ 福島市ストックマネジメント計画における管渠改築率を32% (H29末) から85% (H33末) に増加。 スtockマネジメント計画に基づく管渠改築率 (%) (ストックマネジメント計画に基づく管更生完了延長 (km)) / (ストックマネジメント計画に基づく管更生策定済延長 (km))	32%	61%	85%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	福島市	直接	福島市	管渠（ 汚水）	改築	下水道ストックマネジメ ント事業（管渠）	計画に基づく点検・調査及び 改築・更新	福島市						144		策定済	
	A07-002	下水道	一般	福島市	直接	福島市	終末処 理場	改築	下水道ストックマネジメ ント事業（処理場）	計画に基づく点検・調査及び 改築・更新	福島市							11		策定済
	A07-003	下水道	一般	福島市	直接	福島市	管渠（ 汚水）	改築	下水道地震対策事業（管 渠）	耐震化	福島市							18		-
	A07-004	下水道	一般	福島市	直接	福島市	終末処 理場	改築	下水道地震対策事業（処 理場）	耐震化	福島市							0		-
	A07-005	下水道	一般	福島市	直接	福島市	管渠（ 汚水）	新設	福島市再生可能エネルギ ー導入推進計画事業	下水熱利用調査及び設計	福島市							0		-
												小計						173		
												合計						173		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
令和4年度福島市社会資本整備総合交付金（下水道事業）事後評価委員会により実施	令和4年12月～令和5年3月
	公表の方法
	市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道施設の計画的な改築により下水道の機能を安定的に発揮させた。</li> <li>・安全・安心な市民生活の確保に寄与した。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・長寿命化計画からストックマネジメント計画への移行に伴い管渠の改築よりも点検調査を優先して行ったため、「福島市の美しい水環境とくらしを守る施策の推進（防災・安全）」においては管渠改築率の目標値を見直した。</li> <li>・安全・安心な市民生活の確保に努める。</li> <li>・下水道施設の持続的かつ効率的な管理運営に努める。</li> </ul>	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終 目標値	85%	計画通り事業費が確保できなかったため。
	最終 実績値	58%	